
プロジェクト	連結納税制度の見直しへの対応
項目	第 74 回税効果会計専門委員会及び第 460 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料は、第 74 回税効果会計専門委員会（2021 年 6 月 24 日開催）及び第 460 回企業会計基準委員会（2021 年 6 月 30 日開催）の審議で聞かれた主な意見をまとめたものである。

通算税効果額の授受を行わない場合の取扱い

第 74 回税効果会計専門委員会で聞かれた意見

2. 通算税効果額の授受を行わない場合の会計処理及び開示の明確化に関する意見が寄せられた場合、基準開発を行うか否かの検討は、基準諮問会議による新規テーマの提言などの一般的な基準開発のプロセスを経ることになるのか。
3. 実務対応報告第 5 号では、通算税効果額の授受を行わない場合の会計処理及び開示についての定めがあったが、本公開草案では取り扱っていないことから、会計方針の採用や注記についての考え方は、コメント対応表にのみ記載するのではなく、結論の背景にも記載して頂きたい。

投資簿価修正に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の取扱い

第 460 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

4. 投資簿価修正に係るコメントについては、現在の対応で問題がないか数値例等を用いて検証した上で、文案を修正するか否かを検討した方がよいのではないか。

誤謬による修更正が行われた場合の税効果会計の取扱い

第 74 回税効果会計専門委員会で聞かれた意見

5. 誤謬があった通算法人以外の他の通算法人においても誤謬として取り扱うか否かの判断は、どのように行うことになるのか。

第 460 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

6. 遮断措置が行われている事実に鑑み、修正再表示を行わず当期の損益で良いかとのコメントに対して、それとは異なる考え方が示されており、かつ、文案を修正しないとされているが、考え方が異なるのであれば、取扱いが明らかになるような記載

とする必要があるのではないか。

以 上